

東成区

ごみゼロ



リーダー

ニュース

第18号

平成30年11月発行

廃棄物減量等推進員が地域と一体でガレッジセールを開催

東成区第15回ガレッジセールに126店、2760人が来場



開催に際し活躍された廃棄物減量等推進員の皆さん



多くの来場者で賑わう会場風景（東中本公園）

平成30年11月4日(日)東成区東中本公園において、3Rの取組の中で、特にリユースを目的とした第15回東成区ガレッジセールを開催しました。

今年で15回目の開催を迎えたガレッジセールは、毎年恒例行事となり、出店数126店、2760人の皆さんに来場いただきました。開催当日、推進員の皆さんが早朝より会場設営や出店受付、安全対策、駐輪場対策、閉会後の会場清掃まで長時間にわたりスタッフとして運営に従事いただきました。

多くの来場者で賑わう会場！

ガレッジセールの開催に際し、東中本連合の三谷会長から「天候にも恵まれ、15回目を迎えた今年のガレッジセールに多くの来場者が来て頂き本当に大変うれしく思

います」と開会宣言されました。会場内では、東部センターによるレジ袋の削減とさらなるごみ減量に向けた「エコバッグ工作教室」を開催し、エコバッグに子どもたちが笑顔でイラストを描いていました。ご家族皆さんと買い物の際には、このエコバッグを使って3Rの取組によるごみ減量を推進していただけるものと思います。

開催から終了まで廃棄物減量等推進員が活躍！



会場準備に大忙しの推進員の皆さん（東中本公園内風景）



駐輪場整理に活躍される推進員の皆さん（会場内風景）



熱心に絵を描く子どもさん達（エコバッグ作成ブース）

廃棄物減量等推進員の皆さんは、8時30分から、会場である東中本公園でのぼりの設置、出店ブース等の作成、自転車置き場や担当業務の再確認を行いました。

開会後は多くの来場者や出店者の対応、会場内の安全確保、ガレッジセールのスムーズな運営のための気配りに大忙しです。

エコバックでゴミ減量

大阪市では、マイバッグの持参等によるレジ袋の削減に向けて、市民や事業者の皆さんにレジ袋削減の必要性を広く啓発する観点から7事業者・1市民団体とともに3者による「レジ袋削減協定」を締結し、レジ袋削減に向けた取組を進めています。

ガレッジセール会場で開催されたエコバック作りに参加された子どもさん達には好きな絵を描いて頂き、また保護者の方々にはごみ減量に関するアンケートを実施し、ごみ減量の大切さも理解頂きました。

来場者の皆さんからは、「毎年、このガレッジセールを楽しみにしています。来年も是非開催してほしいです」との声も頂きました。

廃棄物減量等推進員の皆さん、大変お疲れさまでした。

《編集・発行》

大阪市東部環境事業センター

大阪市生野区巽中1-1-4

TEL:06-6751-5311 FAX:06-6753-3041

<http://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/index.html>

